

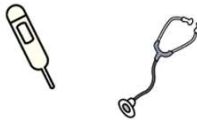
乳房(右・左)乳房部分切除術を受ける患者さんへ

【患者さん用クリニカルパス】

ID:

患者氏名:

様

	(月日)	(月日)	(月日)	(月日)	
	入院日(手術前日)	手術当日		術後1日目	退院日
		手術前	手術後		
アウトカム (達成目標)	・手術の説明が理解でき、不安や疑問点を医療者へ伝えることができる。	・手術が安全に不安なく受けられる。	・呼吸や血圧が安定している。 ・疼痛、不快感を看護師へ伝えることができる。	・食事が摂取できる。	・不安なく退院することができる。
説明 オリエンテーション	 ・入院生活と手術前後の流れについて看護師より説明があります。 ・胸帯の確認を行い、お預かりします。 ・午後に麻酔科の診察があります。 ・麻酔の間診票に記載していただき、お預かりします。	・手術に必要な準備をして手術場に向かいます。 ・ご家族の待機場所、連絡先をお知らせ下さい。 	 手術終了後、ご家族に医師から手術内容について説明します。  麻酔から覚めたら深呼吸をしてください。	 看護師より手術後のリハビリや生活について説明を行います。	・退院前に創部の診察があります。 ・退院後約1週間後に創部の確認のため外来受診があります。 ・約4～5週間後に病理の結果と今後の治療についてお話がありますのでご家族と一緒に受診して下さい。 
処置	処置は特にありません。	 OS-1を飲んで頂きます。	・麻酔がかかっているから、尿道に管を入れます。 ・酸素投与、点滴を行います。 	酸素と点滴を中止します。 尿道の管を抜きます。	創部は透明のフィルムで保護されています。フィルムは、退院後外来ではがします。途中で剥がれた場合は、そのまま構いません。
検査	 必要がある方は、センチネルリンパ節生検の準備のための注射をします。		 原則、手術後に検査はありません。 場合により血液検査・レントゲン写真があります。		検査はありません。
くすり	・お薬手帳と持参薬を確認します。 ・主治医の指示で内服を継続します。	医師の指示を確認し、必要時、看護師が内服薬をお持ちします。	 ・痛みに応じて痛み止めを使用します。我慢せずに痛いときには看護師にお知らせ下さい。 ・創部に保湿剤を塗ります。フィルムで保護されている周りに塗りましょう。 ・処方薬が無くなったからお手持ちの保湿剤で構わないので保湿しましょう。		
生活行動	 シャワー浴が可能です。	洗面・トイレを済ませ、部屋でお待ちください。 病衣のままで手術室に向かいます 	ベッド上で安静にしましょう。 からだの向きを変えたり、起こすことは可能です。	はじめて歩行されるときは、看護師が付き添います。 ドレーンが入っている場合は、体拭きをおこないます。 看護師がお手伝いします。下半身はシャワー浴が可能です。 ドレーンが抜けたら、シャワー浴・入浴が可能です。	
観察	 体温、脈拍、血圧を測定します。 体温、脈拍、血圧を測定します。 創の状態や皮膚の状態を看護師が観察します。				
食事	 夜9時～ 夕食まで食べることができます。 水分は麻酔科の受診後に看護師より説明を行います。	食事はできません。 水分摂取の可能な時間や内服に関しては看護師より説明があります。 	・口をしめらせたり、うがいをすることはできます。 ・はっきりと目が覚めたら、水分摂取ができます。	 朝食から食事が始まります。食事に制限はありません。	
その他	 診断書などの書類があれば病棟受付にお申し出ください。	・ご家族は、手術時間に間に合うよう来院して下さい。 ・手術が終わるまでは待機していただきます。	基本的に家族の付き添いは必要ありません。		創部の熱があるとき、腫れていると感じたとき、膿んでいるときには外来に相談しましょう。